

# 武田さとしの市議会レポート

Takeda Satoshi

Vol.11

発行責任者 〒990-8032 山形市城西町2丁目10-11 武田 聰

<http://www.takedasatoshi.net/>

ホームページはこちらから

武田 さとし

検索

活動日記  
随時更新中!

## 《ご挨拶》～新年を迎える～

新たな一年を迎え、本年が市民の皆様にとり希望に溢れた充実した一年となりますよう心よりご祈念いたします。

さて、昨年末には再びの政権交代があり、3年4ヶ月の民主党政権運営に厳しい評価が下された事はご周知のとおりです。しかし、どの政党が政権を運営をするにしても、日本は円高・デフレ、景気・雇用、超高齢化による社会保障制度の改革、外交・防衛、教育環境整備、TPP、エネルギーなど様々な課題に直面しており、真の政治のリーダーシップが求められています。そしてこれらの課題解決のためにリスクや負担を伴わず解決できる魔法ではなく、現状について政治が説明責任を果たし、相互理解のもとで進まなければならぬ時であり、選挙目当てのような耳障りの良い言葉の羅列や感情論だけでは傷口が一層広がるばかりと感じています。

山形市に目を向ければ、地域主権改革の元、地方交付税の増額等で年度予算も年々増え、地域のきめ細やかな課題に対しても対応できるしくみづくりが進められてきました。今後道州制議論の再燃をはじめ、どのような形で地

方自治を行っていくかという点にも注目しながら、「言うべき事は言う、やるべき事はやる！」という強い意志をもって、地域の発展、社会福祉の向上に向け議

論を深めてまいります。山形市では、今後数年の中で、清掃工場、小中学校の改築、幼稚園施設、ドーム競技場や野球場など大規模な事業が続きますが、いずれも財政の裏付け、その後の利活用などの課題も出て参ります。市議会としてもそのために今まで以上の議論と結論を充実させるための改革を進め、市民の皆様の負託に応えてまいる所存ですので、ぜひご意見を寄せていただきたいと思います。



武田 聰

## 市政トピックス①

12月定例会 産業文教委員会

### 市スポーツ施設整備の方針が示される！

#### ①ドーム型競技場



様々な冬期間、荒天時にも屋外スポーツに対応でき、地域活性化イベントなどにも使えるコミュニティ型施設がコンセプト

**規模概要** 建築面積 13,000m<sup>2</sup> 延床面積 10,000m<sup>2</sup>  
グランド面積 6,000m<sup>2</sup> 屋根高さ 30m(各々程度)

**可能想定競技** ソフトボール1面、少年サッカー1面、フットサル6面、テニス8面、ゲートボール6面など

**グランド等** グランド面は四角形、また全面人工芝仕様として多様な競技へ対応

**場所** 既存施設とのバランスなどを考慮した上で決定していく

**費用** 概算で30億円程度内を想定

**建設時期** 24年度基本構想、25年度基本設計、27年度工事

これから楽しみだへひ～



#### ②野球場

市も参考の一つとしている  
青森むつ市しもきたドーム



現在の霞城公園内の市野球場を移転新築

**面積** 球場面積 23,000m<sup>2</sup> 建築面積 7,000m<sup>2</sup>  
グランド両翼 100m センター 122m

**観客席** パックネット裏 8,000席、外野 4,000席

**練習場** サブグラウンドは併設せず、屋内練習場を完備

**想定大会** 軟式の小学～社会人の地区～全国大会開催、硬式のリトルリーグから高校・社会人の東北大会等

**建設時期** 24年度基本構想、25年度基本設計、27年度工事

**費用** 概算で50億円程度内を想定

**場所** 既存スポーツ施設とのバランスなどを考慮した上で25年3月まで決定

# 武田さとしの

## 未来の山形へ

### 議会への質問と提言

#### Question & Proposal

平成24年度 9月定例議会一般質問より(通算7回目) ※山形市議会ホームページから録画での質問内容が見れます。

ドーム型競技場建設について、議会からの付帯決議をどのように受け止めているか?また、新規建設予定の市野球場とドーム型競技場を隣接させるなど多角的な見地からの検討はされているのか?

付帯決議を真剣に受け止め、事務を進めている。スポーツ振興計画の実施計画の見直し、基本構想などに反映させるため、府内関係会議を開催し、市長の考えも示しながら取り組んでいる。市民の意見反映などは、取り組みの中で行なっていきたい。多角的な検討についても計画策定に盛り込んでいきたい。

県都である市のスポーツ施設は、全国大会などの開催が可能な一定の規模が求められる。県と市の双方が協力しながら進められるように仮称「県都スポーツ施設整備協議会」の設置を求めてはどうか?

蔵王ジャンプ台の改修を始め、これまで個別事案での協議を行っているが、設置の可能性や適否などを探っていきたい。

質問

再生可能エネルギーの固定価格買取制度が開始されたが、今後、賦課金額が5年後には5倍になるとの試算もある。今後の負担増に対する基本認識と、今後の市の再生可能エネルギーに対する助成制度をどのように考えるのか?

賦課金は、市民生活や企業活動に影響を与えることが懸念されるが、電力会社の供給と再生可能エネルギーを活用することは有効と考える。助成制度を利用した太陽光発電装置の普及拡大が、価格の低減にもつながっている。

エネルギー需要逼迫対策、環境負荷低減のため、高断熱性能住宅の更なる推奨と併せ、高い省エネ基準をクリアした住宅等へ市独自で助成を行ってはどうか?



国が創設する補助制度などを視野に入れながら研究していきたい。

山商国際コミュニケーション科の修学旅行先が、単科でロサンゼルスから学年全体で台湾に変更されるが、同科の英語学研修の観点からの見解はどうか?また、渡航費用が県の基準額を超えることが変更の理由とも聞くが、市立高校の独自性を出して判断すべきではないか?

国際的な感覚と言語能力を兼ね備えた人物が求められる時代であり、同科だけでなく、全生徒が海外での体験をすることが大切と考える。渡航費用は、県基準を参考にしながらも独自に決定している。今回は初めての試みであり、今後検証が必要だと思う。



## 市政トピックス 2

### 除雪の変更について

(昨年度の豪雪を踏まえ全員協議会等で早期改善を求めてきましたが、この度克雪対策総合推進計画で変更点が示されました。)

対策本部設置

50cmを超える多量の降雪が見込まれる時等 → 50cm以上

本 部 長

副市長 → 市長

排 雪 場

第一次(須川)、第二次(公共空地等)、第三次(公園等)

→ 第一次(須川)、第二次(馬見ヶ崎川、公園(人力))、第三次(一部の大規模公園)

道 路 除 排 雪

新規に山形市道路除排雪計画を策定し対象路線の選定や優先順位付けを実施

地 域、高 齢 者 強 化

自治会等の自主除排雪報償金

旧(豪雪時に世帯数に応じ4万~8万、シーズン1回、油代5千円)

→ 新(豪雪時以外はシーズン1回4万、重機使用加算6万、豪雪時はシーズン3回まで可)

高 齢 者 対 策 等

①屋根雪下ろしに加え、おろした雪の一部排雪を補助対象に ②補助対象や上限を拡充

周 知

エリアメール、防災メール等も活用

他

詳しくは山形市役所まで

市のHPでもご覧いただけます 山形市 検索

安心して遊べるね♪

### 屋内型幼児遊戲施設の建設地が決定

平成19年初当選時からその必要性を訴え、建築が決まった同施設ですが、予定地となった島地区公園では文化財等の発見により2度の変更を経て、桶越地区(スポーツ館DEPOさん、北西付近)での建設を予定しています。次代を担う子供達が元気に体を動かしながら育つ環境整備のため早期完成を促してまいります。



第62回山形市植樹祭にて



花笠まつり50周年を記念して臨時議会前にセレモニー



産業文教委員長として出席した日本一のいも煮会フィスティバル。大鍋芋煮の味見役に



観光連携推進協議会定例会

### 仙台市、山形市、福島市広域観光連携推進協議会会长に就任。

平成24年7月31日に行われた総会におきまして、同会の会長に就任しております。同会は3市議会でも観光事業を通じて地域の活性化や魅力あるまちづくりをするために県境を越えて広域的に連携・協力しながら3市の観光振興を図る目的で設立されておりますが、会長として、東北復興と3市の広域的発展のため全力で取り組む所存です。

※1月15日~16日では大阪阪急百貨店での食品祭等に参加し3市の観光をPRしてきました。

# 市政トピックス 3

## 新清掃工場

上山市川口地区に決定



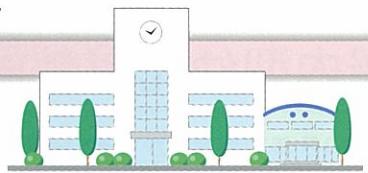
2市2町で構成する山形環境事務組合では2工場方式による清掃工場のもう1カ所として、上山市川口地区を建設地として決定したことが12月議会全員協議会で報告されました。同組合では山形市隔間場地区、上山市川口地区、同市須狩田地区の3地区に候補を絞り、地域への説明会や施設見学会等を開催し理解を求めてきました。各地区では反対意見や署名活動なども展開されましたが、最終的に地権者及び地域住民の理解、建設期間、建設コスト等を総合的に判断した結果、地権者、地域住民に理解があり、かつ建設期間が長期とならないこと、電力や上下水道の整備期間、建設費用等を勘案し、川口地区に決定したとのことです。

土地確保の優位性、地域振興策での有効的活用、余排熱の有効利用等からすれば、山形市内への設置が妥当との声も多くありましたが、結果的に風評被害等を懸念する地域住民の方々から理解が得られないことが大きな要因となり、反対運動が比較的少ないとされた上山市川口地区に決定されたと受け止めています。3度の予定地変更があり、既存工場は築30年を経過し待ったなしの状況において、市民生活に必要不可欠な清掃工場でありますので、これを契機に2市2町全体での住民理解を一層進める必要性を強く感じています。



予定地の川口地区

## 山形市立第五中学校の改築概要決まる



築年数の経過も踏まえ、これまで早期改築を求めてきた山形市立第5中学校ですが、12月議会、産業文教委員会にて基本設計等の概要が提示されました。途中経過において、グランドの確保に伴うプール移転の課題や新校舎への冷暖房の整備に関する課題も浮上いたしましたが、各種要望も踏まえ検討された結果、グランドについては部活や授業等で効果的に使えるよう最大限の広さを確保できるような設計となり、また酷暑時等の生徒の安全確保のために教室への冷暖房完備を標準とすることなどを踏まえた設計となっています。今後H27年度の完成に向けて施行されていますが、改築中の学習環境や登下校時等への影響等が最小限となるよう求めてまいります。

### 武田さとし プロフィール

自宅 山形市城西町二丁目10-11

生年月日 昭和43年6月10日生まれ

家族構成 妻、長女(中学生)、長男(小学生)

趣味・特技 水泳は小学校四年生以来、ずっと続けています。

今では健康維持とストレス解消に非常に役立っています。

サイズ 182cm・体重(現在ダイエット進行中)

血液型 B型

山形市城西町  
に住んでます!



H4以来20年ぶりに長水路で200M個人メドレーに出場(日本スポーツマスターズ2位入賞)

### 略歴

- S50.4 山形市立第八小学校入学  
S56.3 山形市立第四小学校卒  
S59.3 山形市立第五中学校卒  
S61.9 アジア大会銀メダル(水泳)  
S62.3 日本大学山形高校卒  
S63.4 アジア選手権優勝(水泳)  
S63.9 ソウルオリンピック水泳日本代表

- H 3.3 早稲田大学人間科学部卒  
H 3.4 東北電力株式会社入社  
H 4.9 べにばな国体優勝(水泳)  
H19.5 山形市議会議員(1期目)  
H23.5 山形市議会議員(2期目)  
H24.7 仙台・山形・福島市議会観光振興協議会会長

- ・山形市議会 産業文教委員会 委員長  
・山形市環境審議会 委員  
・山形県水泳連盟 強化委員長  
・山形市水泳連盟常任理事 強化委員長  
・日大山形高校水泳部OB会[桜水会]会長  
・早稲田大学校友会山形県支部幹事

他

### 現職

## 市政へのご意見・ご相談はこちらまで

皆様のご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

武田さとし 後援会事務所

山形市本町二丁目1-6 TEL.023-623-2377



武田さとし

検索

<http://www.takedasatoshi.net/>